

# 1. 調査概要

## (1). 調査目的

本調査は、国土交通省による平成27年度全国道路交通情勢調査の一環として実施される一般交通量調査に併せ、西宮市内の幹線道路及び補助幹線道路等の断面交通量並びに主要な交差点交通量を調査し、現状の把握と将来の交通計画を検討するための基礎資料とする。

## (2). 調査の実施（西宮市観測箇所）

[調査日]

平日：平成27年10月27日 火曜日

- ・午前7時より午後7時（12時間観測）
- ・午前7時より翌日午前7時（24時間観測）

※24時間観測箇所は断面地点No. 2, 34, 101, 107, 109, 110の6箇所であり、その他の地点は全て12時間観測である。

休日：平成27年10月25日 日曜日

- ・午前7時より午後7時（12時間観測）

## (3). 調査方法

断面交通量については、各調査道路における方向別（上下線別）、時間帯別（毎正時より1時間）の運行車両等を、交差点交通量については、各交差点における方向別、時間帯別（毎正時より1時間）の運行車両等を計測器を用いて計測した。

## (4). 調査対象

歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、自動車類の分類とし、自動車類については乗用車類（乗用車、バス）と貨物車類（小型貨物車、普通貨物車）区分した。また、8ナンバーの特殊車については形状により区分した。

種 別		内 容	
歩行者類		隊列、葬列を除く	
自転車類		車いす、小児用の車を除く	
動力付二輪車類		自動二輪車、原動機付自転車	
自動車類	乗用車類	乗用車	ナンバー5（黄と黒のプレート）
			ナンバー3、8（小型プレート）
		ナンバー3、5、7	
	バス	ナンバー2	
	貨物車類	小型貨物車	ナンバー4（黄と黒のプレート）
			ナンバー3、6（小型プレート）
ナンバー4、6			
普通貨物車	ナンバー1		
		ナンバー8、9、10	

車両検知器（トラフィックカウンター）を用いた機械観測の場合は、低車・高車の区分になるため、自動車類は小型車（乗用車、小型貨物車）と大型車（バス、普通貨物車）に区分されている。

種 別		内 容	
自動車類	小型車	乗用車	低車
		小型貨物車	
	大型車	バス	高車
		普通貨物車	

(5). 調査所見

調査当日の天候は、休日調査を行った10月25日は晴れで、平日調査を行った10月27日は晴れ一時雨であった。

なお、調査当日は阪神甲子園球場での野球開催等、大きなイベントの開催はなかった。

(6). 調査特記事項

・断面交通量について、一方通行であった観測地点は次の2箇所である。

No.124 と No.146 の2箇所

(7). その他

断面交通量総括表のうち、西宮市観測地点以外のデータは、下記の調査機関から提供を受けたものである。

①名神高速道路、中国自動車道

西日本高速道路株式会社

②阪神高速道路（3号神戸線，5号湾岸線，7号北神戸線）

阪神高速道路株式会社 計画部 調査グループ

③一般国道（2号，43号，171号，176号）

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 計画課

④兵庫県道

兵庫県 県土整備部 土木局 道路企画課

兵庫県 阪神南県民センター 西宮土木事務所

注) 西宮市観測地点以外の観測データは速報値であり、確定されたものではない。

(8). 調査表各事項の解説

[昼夜率]

$24 \text{ 時間自動車類交通量} \div 12 \text{ 時間自動車類交通量}$

[大型車混入率 (%) ]

$(\text{大型車類交通量} \div \text{自動車類交通量}) \times 100$

※大型車類交通量はバス+普通貨物車になります。

[ピーク時間率 (%) ]

$(\text{ピーク時間自動車類交通量} \div \text{自動車類交通量}) \times 100$

[右折率 (%) ]

$(\text{右折した自動車類交通量} \div \text{自動車類交通量}) \times 100$